

関係法規 日本国憲法 教育基本法 学校教育法 等
東京都教育委員会 教育目標 練馬区教育委員会 教育目標

教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ○自ら学ぶ人間 ○思いやりのある人間 ○明るく健康な人間 <p>人間尊重の精神を基に、心身共に健康で、広く国際社会において信頼と尊敬が得られる豊かな人間性を培う。 また、基礎・基本を大切にし、生涯を通じて自ら学び、自ら考えることのできる生徒を育成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○期待される生徒像 緑豊かな落ち着いた地域で、健全で確かな学力のある生徒を育成する。本校では、豊かな感性と生きる力にあふれた生徒を期待される生徒像に位置付けています。
-------------	--	---

基本方針

各教科、特別の教科道徳、特別活動および総合的な学習の時間との相互の関連を考慮し、教育活動全体を通して、読む・調べる等の基礎・基本の力の確実な定着を図り、困難にくじけず自己実現を図っていく粘り強い生徒を育成する。

特別活動、総合的な学習の時間の充実を図り、個性の伸長を図るとともに調べ学習等を推進し、自ら課題を見付け、自ら学び、問題の解決に主体的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考える生徒を育成する。

各教科
○基礎・基本の確実な定着 <ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい授業の展開 ・学習の定着を図る指導 ・朝読書の実施
○各教科において <ul style="list-style-type: none"> ・「本時の目標」の提示 ・授業評価を通じた改善 ・知識・技能の活用
○学習 <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動の充実 ・英検、漢検の奨励と実施

本校における「確かな学力」

基礎的・基本的な知識や技能を身につけさせ、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動できる「生きる力」を育む。

生きる力	知識・技能 思考力・判断力・表現力 自らの学習を調整する力 粘り強く学習に取り組む力 学び方・調べ方 社会性や道徳性の実践力
-------------	--

特別の教科道徳

○自己理解の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・善悪の判断 ・自立する心 ・実践行動のできる生徒
○人権感覚の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・人格を尊重する態度 ・協調する態度 ・思いやりの心
○学校の教育活動全体での取組 <ul style="list-style-type: none"> ・生命尊重 ・自然を愛し、美しいものに感動する豊かな心 ・生涯を通して学ぶ意欲

総合的な学習の時間
○知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> ・探究の過程で知識や体験と結び付ける
○思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> ・自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、「知識及び技能」を活用する
○主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> ・社会に寄与し貢献する好ましい態度として「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」を活用する

そのために、以下の事柄を進める。

(1) 学習指導の充実

- ・学習環境の整備
- ・わかりやすい授業の工夫
- ・主体的・対話的で深い学び
- ・学習の定着を図る指導の工夫
- ・体育的活動の充実
- ・朝読書の計画的な実施
- ・授業規律

(2) 学習支援の充実

- ・外部人材の活用
- ・質問教室
- ・個別指導
- ・適切な宿題の提示と確認
- ・英検、漢検の奨励と実施

(3) 小中一貫教育の充実

- ・指導法の研修、授業・部活動体験、小学校の行事参観
- ・課題改善カリキュラム

(4) 授業改善

- ・生徒による授業評価の実施
- ・授業改善推進プラン

特別活動

○学級活動、学校行事等 <ul style="list-style-type: none"> ・集団の一員としての自覚と責任ある行動 ・心身の調和的発達 ・個性の伸長
○自発的・実践的活動 <ul style="list-style-type: none"> ・学級活動、生徒会活動、学校行事等の充実 ・主体的に行動できる能力の育成

進路指導
○「生きる力」の育成
○関心、意欲 <ul style="list-style-type: none"> ・自己の将来 ・主体的な進路選択 ・発達段階に応じた指導
○職業に対する理解 <ul style="list-style-type: none"> ・働くことの大切さ ・望ましい勤労観や職業観
○自己理解 <ul style="list-style-type: none"> ・自己の適性の発見 ・個性や能力の伸長

本校の授業改善に向けた視点

指導内容・方法の工夫について <ul style="list-style-type: none"> ・ICTの活用 ・授業規律の確立 ・本時の目標の提示 ・習熟度別少人数指導 ・ユニバーサルデザインを取り入れた授業 	教育課程編成上の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・授業時数の確保 ・行事の精選 ・課題改善カリキュラムの作成と見直し 	校内研修・研究の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・校内研修のテーマ ・通常学級における特別支援教育の充実 SST研修会 ・小中一貫教育合同研究会「指導方法の共有化による段階的・継続的な指導の推進」 	評価の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が目標をもてる評価の工夫 ・説明責任をもつ ・通知表の工夫 ・所見の充実 	家庭や地域社会との連携の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・PTAとの連携 ・保護者会 学校説明会 ・地域への行事案内 ・小学校や関係機関との連携 ・学校関係者会議の実施と改善
--	---	--	--	--